

令和6年度 年間授業計画

東京都立科学技術高等学校

教科	科目	創造理数科
国語科	現代の国語	
学年	単位数	
1学年	2単位	
教科担当者		
田中、大熊		
使用教科書		
大修館書店「現代の国語」		

教科の目標		
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。	生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。	言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目の目標		
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元名：明日を開く 【知識・技能】 ・認識や思考と言葉との関係、読書の経験が読者の考え方に大きな影響を与え得ること、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現の大切さを理解する。 【思考・判断・表現】 ・エッセイの内容や構成、論理の展開などについての確にとらえ、要旨や要点を把握し、「話すこと・聞くこと」において、相手の理解が得られるように表現を工夫する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・問いに向かう姿勢を振り返り、自力で考えることを大切に、「やさしい日本語」に興味をもち、相手や目的に応じた言葉の使い方を積極的に考える。	・指導事項 言い換え部分をさがす 自分の言葉で言い換える 話す、聴く注意点 ・教材 「白紙」 「伝える・伝え合う」 ・一人1台端末の活用 等 formsの利用	【知識・技能】 ・認識や思考と言葉との関係、読書の経験が読者の考え方に大きな影響を与え得ること、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現の大切さを理解している。 【思考・判断・表現】 ・エッセイの内容や構成、論理の展開などについての確にとらえ、要旨や要点を把握し、「話すこと・聞くこと」において、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・問いに向かう姿勢を振り返り、自力で考えることを大切に、「やさしい日本語」に興味をもち、相手や目的に応じた言葉の使い方を積極的に考えようとしている。		○	○	○
	単元名：要点をつかむ 【知識・技能】 ・比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方、個別の情報と一般化された情報との関係について理解する。 【思考・判断・表現】 ・文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に確にとらえ、要旨や要点を把握する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に、学習課題に沿って、具体や抽象、対比の関係をとらえようとする。	・指導事項 対比・具体化・抽象化 ・教材 「水の東西」 ・一人1台端末の活用 等 formsの利用	【知識・技能】 ・比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方、個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 【思考・判断・表現】 ・文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に確にとらえ、要旨や要点を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に、学習課題に沿って、具体や抽象、対比の関係をとらえようとしている。		○	○	○
	単元名：的確に伝える 【知識・技能】 ・話し言葉の特徴や相手に配慮した表現、書くべき材料のそれぞれの関係や全体の構造について理解し、実社会に必要な語句の量を増やす。 【思考・判断・表現】 ・話し言葉の特徴を踏まえ、相手が理解しやすいように表現を工夫して話し、文章の種類をふまえて、叙述を基に内容を的確にとらえ、目的や意図に応じた適切な材料や表現形式を選んで書く。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・口頭での説明の際は相手が理解しやすい表現を粘り強く工夫し、説明を書く場合は材料同士の関係や全体の構造に注意しながら、目的や意図に応じて適切な材料と形式を粘り強く選び、読む際は進んで、叙述を基に文章の内容を的確にとらえようとする。	・指導事項 話し言葉の適切な使い方 ・教材 「伝わるように話す」 「わかりやすく書く」 「社会への視点① さまざまな規約」 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・話し言葉の特徴や相手に配慮した表現、書くべき材料のそれぞれの関係や全体の構造について理解し、実社会に必要な語句の量を増やしている。 【思考・判断・表現】 ・話し言葉の特徴を踏まえ、相手が理解しやすいように表現を工夫して話し、文章の種類をふまえて、叙述を基に内容を的確にとらえ、目的や意図に応じた適切な材料や表現形式を選んで書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・口頭での説明の際は相手が理解しやすい表現を粘り強く工夫し、説明を書く場合は材料同士の関係や全体の構造に注意しながら、目的や意図に応じて適切な材料と形式を粘り強く選び、読む際は進んで、叙述を基に文章の内容を的確にとらえようとしている。		○	○	○
	単元名：意見を示す 【知識・技能】 ・出されたアイディアのそれぞれの関係を理解し、文例および自分の作文において主張と根拠を指摘できるようにする。 【思考・判断・表現】 ・話し、聞く際は様々な観点から情報を整理し、内容を検討し、書く際は、論理展開を工夫する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・アイディアを出す際、アイディア同士の関係をふまえ、様々な観点から粘り強く検討して発想をさらに広げようとする。	・指導事項 アイディアの出し方 論理構造 ・教材 「発想を広げる」 「意見を書く」 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・出されたアイディアのそれぞれの関係を理解し、文例および自分の作文において主張と根拠を指摘できている。 【思考・判断・表現】 ・話し、聞く際は様々な観点から情報を整理し、内容を検討し、書く際は、論理展開を工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・アイディアを出す際、アイディア同士の関係をふまえ、様々な観点から粘り強く検討して発想をさらに広げようとしている。		○	○	○
	単元名：論理をとらえる 【知識・技能】 ・主張と論拠などの情報と情報の関係や、推論のしかたについて理解する。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、本文における情報の関係に注意しながら、内容や論理の展開について叙述をもとに的確にとらえる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・論理的な文章を読むことを通して、情報の関係や推論のしかたに注意しながら内容や展開を把握することに粘り強く取り組む中で、自らの学習を調整しようとする。	・指導事項 主張の導出 ・教材 「動的平衡としての生物多様性」 ・一人1台端末の活用 等 formsの利用	【知識・技能】 ・主張と論拠などの情報と情報の関係や、推論のしかたについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、本文における情報の関係に注意しながら、内容や論理の展開について叙述をもとに的確にとらえている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・論理的な文章を読むことを通して、情報の関係や推論のしかたに注意しながら内容や展開を把握することに粘り強く取り組む中で、自らの学習を調整しようとしている。		○	○	○
	定期考査			○	○		

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 時 数
単元名：魅力的に伝える 【知識・技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解する。 【思考・判断・表現】 ・話す際は自分の考えが的確に伝わるよう、話の構成や展開を工夫し、書く際は読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開を工夫する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に表現の工夫をしようとする。	・指導事項 相手に響くように表現する ・教材 「工夫して話す」 「魅力的な紹介文を書く」 ・一人1台端末の活用 等 formsの利用	【知識・技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解している。 【思考・判断・表現】 ・話す際は自分の考えが的確に伝わるよう、話の構成や展開を工夫し、書く際は読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に表現の工夫をしようとしている。	○	○	○	32
単元名：資料を駆使する 【知識・技能】 ・文章と図表の情報の対応関係、統計資料を引用することの必要性を理解する。 【思考・判断・表現】 ・読む際は情報を関連づけながら内容を解釈して自分の考えを深め、書く際は統計資料から適切な情報を抽出できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・図表を伴う文章を読む際は情報を相互に関連づけて内容を粘り強く解釈しようとする。	・指導事項 科学的な推論 ・教材 「資料と文章の関係を読む」 「統計資料をもとに意見を書く」 ・一人1台端末の活用 等 formsの利用	【知識・技能】 ・文章と図表の情報の対応関係、統計資料を引用することの必要性を理解している。 【思考・判断・表現】 ・読む際は情報を関連づけながら内容を解釈して自分の考えを深め、書く際は統計資料から適切な情報を抽出できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・図表を伴う文章を読む際は情報を相互に関連づけて内容を粘り強く解釈しようとしている。	○	○	○	
単元名：他者と交流する 【知識・技能】 ・個別の情報の一般化や、抽象的な情報の具体化を行い、通信文に適した語彙を身につけ、使いこなす。 【思考・判断・表現】 ・質問をしつつ論理展開を予想しながら相手の回答を聞いて、聞き取った情報を整理し、目的達成のために媒体の特徴を生かした表現を行う。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・得られる情報や効果を意識しながら質問をしつつ、自分自身の質問の仕方について積極的に振り返ろうとし、読み手の目線から媒体に応じた最適な表現を試みようとする。	・指導事項 意見交換の方法 ・教材 「目的に沿った質問をする」 「状況に応じた通信文を書く」 ・一人1台端末の活用 等 formsの利用	【知識・技能】 ・個別の情報の一般化や、抽象的な情報の具体化を行い、通信文に適した語彙を身につけ、使いこなしている。 【思考・判断・表現】 ・質問をしつつ論理展開を予想しながら相手の回答を聞いて、聞き取った情報を整理し、目的達成のために媒体の特徴を生かした表現を行っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・得られる情報や効果を意識しながら質問をしつつ、自分自身の質問の仕方について積極的に振り返ろうとし、読み手の目線から媒体に応じた最適な表現を試みようとしている。	○	○	○	
単元名：情報を比較する 【知識・技能】 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解する。 【思考・判断・表現】 ・目的に応じて、情報を相互に関係付け、意図を解釈したり、論理の展開などについて評価したりしながら読み、自分の考えを深める。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・複数の文章を比較して読むことに意欲をもち、共通点や相違点をとらえようとする。	・指導事項 多面的なものの見方 ・教材 「文章を比較して読む」 ・一人1台端末の活用 等 formsの利用	【知識・技能】 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 【思考・判断・表現】 ・目的に応じて、情報を相互に関係付け、意図を解釈したり、論理の展開などについて評価したりしながら読み、自分の考えを深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・複数の文章を比較して読むことに意欲をもち、共通点や相違点をとらえようとしている。	○	○	○	
単元名：他者を動かす 【知識・技能】 ・語句や語彙の構造や特色、用法および表記の仕方、主張と論拠など情報と情報との関係、話の効果的な組み立て方や接続のしかた、広告の効果的な組み立て方について理解する。 【思考・判断・表現】 ・書く際は自分の考えやことがらが的確に伝わるよう、表現のしかたを工夫し、話す際は相手の反応を予想しながら、資料を選び、話の展開や構成を工夫する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自分の考えを伝えるために、話の展開や構成を工夫しようとする。	・指導事項 意図した内容を相手に届けるための表現方法 ・教材 「説得力のある資料をつくる」 「資料を用いて発表する」 「社会への視点②さまざまな広告」 ・一人1台端末の活用 等 formsの利用	【知識・技能】 ・語句や語彙の構造や特色、用法および表記の仕方、主張と論拠など情報と情報との関係、話の効果的な組み立て方や接続のしかた、広告の効果的な組み立て方について理解している。 【思考・判断・表現】 ・書く際は自分の考えやことがらが的確に伝わるよう、表現のしかたを工夫し、話す際は相手の反応を予想しながら、資料を選び、話の展開や構成を工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自分の考えを伝えるために、話の展開や構成を工夫しようとしている。	○	○	○	
定期考査			○	○		

